



第334号

2016年(平成28年)11月1日

# 大臨技ニュース

〒543-0018  
大阪市天王寺区空清町 8-33  
大阪府医師協同組合東館 4 階  
TEL 06-6763-5652 FAX 06-6763-5653  
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会  
発行責任者: 竹浦 久司  
大臨技ホームページ URL  
http://www.osaka-amt.or.jp/

渉外部からのお知らせ

## 全国「検査と健康展」in大阪 MBSラジオ 秋まつり2016 大臨技ブース

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
評価点  
日臨技生涯教育点数

今年の 全国「検査と健康展」in大阪は、MBSラジオのイベント「秋まつり2016」 (@長居公園 自由広場) 大臨技ブースにて開催いたします。

数項目の簡易検査(整理券制)、臨床検査ポスターの展示や臨床検査関連リーフレットの配布などを行います。サブステージにて大臨技竹浦会長のトークライブもあります。その他いろいろな団体・企業などの出展ブースもたくさんあります。ぜひご家族やお友達などといっしょにご来場ください。

日臨技会員の方は、「大臨技ブース」にてパスワードを配布いたします。大臨技スタッフに声をかけてください。

日時 平成28年11月3日(木・祝) 10:00~16:30

会場 長居公園 自由広場&こども広場

参加費 無料

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之  
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp



### 内容

- 簡易検査(非侵襲的ヘモグロビン測定・毛細血管観察・AGE(肌年齢)測定) 整理券制 くわしくは 大臨技ホームページにてご確認ください
- 臨床検査の説明・臨床検査ポスターの展示・臨床検査関連リーフレットなどの配布
- 大臨技会長ほかトークライブ(サブステージ <15:00~15:20>)
- その他 各種団体・企業 ブースあり(物販・飲食ブースは有料)

地区事業部からのお知らせ

多職種  
公開講座

## 第8回 南地区地域オープンセミナー

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
評価点  
日臨技生涯教育点数

今回の南地区のセミナーは大和川を超えて大阪市内で開催します。超音波検査のレベルアップしたい方は必見です!! お二人のベテランソノグラファーに症例を提示していただき、超音波画像や検査データを読んでCTやMRなど他のモダリティも含めて症例検討を行ないたいと思います。ぜひ、ご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。 ※会場は80席と限りがございますので、参加者多数の場合は入場制限をさせていただくことをご了承くださいませ。

### Theme 「超音波検査：腹部領域の症例判読会」

日時 平成28年11月19日(土) 15:00~18:00

会場 あべのメディックス 6階研修室

参加費 500円(一律)

連絡先 阪南中央病院 臨床検査科 喜舎場 智之  
TEL: 072-333-2100(内線367)  
FAX: 072-335-2005  
E-mail: hannankensa@yahoo.co.jp

第1部 症例提示

講師: 森ノ宮医療大学・大学院 小宮山 恭弘

第2部 症例提示

講師: 住友病院 川端 聡



# 第1回 大臨技医学検査 学会 特別企画のお知らせ

## Theme 世代を超えてつなげる心と技術

一般演題締め切り間近!! 平成28年11月11日(火) 17:00で一般演題の募集が終了します。

今回、学会が初めてで発表に意欲がある方、今回の発表で学術的なスキルアップを図りたい方はチャレンジしてください。ご応募お待ちしております。

※詳細は大阪府臨床検査技師会ホームページの演題募集要項/発表形式をご参照ください。

**日時** 平成29年2月12日(日) 10:00~16:00 (受付9:00~)

**会場** 大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)12階

**参加費** 会員3,000円 非会員10,000円

**連絡先** 第1回 大臨技医学検査学会事務局  
E-mail: 1stcomt@oamt.jp  
TEL: 06-6763-5652



みんなの応募  
お待ちしております!

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

## 特別企画 第1弾

### 1 教育セミナー (10:05~12:05 第1会場 特別会議場)

ルーチン中では、検査中に珍しい症例に遭遇したり、日々のデータで気になることもあるのではないのでしょうか? そのような症例またはデータを、学会発表や論文に投稿してみたいと思う方もいらっしゃるかと思います。

しかし、日々の業務の中で実際に学会発表または論文の準備を進めていくにあたり、どのように準備していけばよいか疑問も多いのではないかと思います。

本セミナーは、そのような日頃の疑問を少しでも解消していただくために、基本的な学術に必要な統計や、遭遇した症例をどのように扱っていけばよいか、3名の講師の先生にセミナーしていただきます。

- ① 「分析方法の検討と学会発表の進め方」  
講師：岸野 好純 (近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部)
- ② 「症例報告の発表の仕方、症例の見つけ方」  
講師：安保 浩二 (大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部)
- ③ 「発表に必要な統計学・データ分析方法」  
講師：山西 八郎 (天理医療大学 医療学部 臨床検査学科)

## 学術部 血液検査部門からのお知らせ

### 日臨技申請事業 血液検査部門 特別講演会

今回の特別講演も必見でございます。最近では、脳脊髄液検査等の体腔液検査に関して、24時間対応を望む臨床の声が大きくなっています。そのような状況の中、体液測定機能を持った自動血液分析装置等の分析装置が普及しつつあり、測定者の技術に依存しない測定が可能となってきました。

今回は、体腔液検査の自動化及び標準化についてわかりやすく解説いただく予定です。ふるってご参加ください。

**日時** 平成28年11月5日(土) 14:30~17:00 (受付14:00~)

**会場** あべのメディックス6階

**参加費** 会員500円 非会員1,000円  
(日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです)

**連絡先** 大阪府立成人病センター 臨床検査科 田中 秀磨  
TEL: 06-6972-1181(内線3411)

- ① 「分析装置による体腔液中の細胞数測定」  
講師：シスメックス株式会社 大阪支店 学術サポート課 越智 康浩
- ② 「体腔液検査の標準化・自動化について」  
講師：順天堂大学医学部臨床検査医学 専任准教授 田部 陽子

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数



## 平成28年度 日臨技 「近畿支部血液研修会」のご案内

Theme 「血液検査データの見方・考え方 \*\*\*\*\*スクリーニング力を上げるために\*\*\*\*\*」

**日時** 平成28年2月4日(土)~2月5日(日)  
1日目 講演 12:30~19:00  
2日目 形態判読 9:00~13:00

**会場** あべのメディックス

事前申込み制

申込み期間 平成28年11月上旬を予定

**申込み方法** 日臨技ホームページ JAMTISからお申込みください。  
※申込み方法等詳細は日臨技ホームページをご参照ください。

### 2 シンポジウムⅠ 当直検査のピットホール ~当直者の知っておくべきこと~ (10:05~12:05 第2会場1202)

当直業務を行う臨床検査技師は、日勤帯の業務と比較して少人数であること、また、検体検査に所属していない方は、当直中で検体検査に不慣れな点もあり不安もつきまとうと思います。本企画は、当直中でも困らないように多方面の分野から各講師の先生にお話いただき、最終的にディスカッション形式で当直を行う臨床検査技師が知っておくべき内容について議論します。

- |  |   |
|--|---|
| ① 分析化学(15分)<br>講師：繁 正志<br>(大阪医科大学 三島南病院 臨床検査科) | ④ 一般(15分)<br>講師：堀田 真希<br>(大阪大学医学部附属病院 医療技術部 検査部門) |
| ② 血液(15分)<br>講師：中藤 裕子 (大阪赤十字病院 臨床検査科)          | ⑤ 輸血(15分)<br>講師：大西 修司 (関西医科大学附属病院 臨床検査部)          |
| ③ 血液ガス(15分)<br>講師：濱田 宏輝 (大阪府三島救命救急センター 検査科)    | ⑥ 細菌(15分)<br>講師：志村 敏史 (大手前病院 臨床検査技術部)             |

### 3 シンポジウムⅡ 検査の実体験 実際に体験して疑問を解決!

ルーチン業務では忙しくて普段、技師同士で目合わせをする機会も少ないのではないのでしょうか?本企画は、実際にスライドの顕鏡、超音波検査、輸血の判定を体験していただき、各講師の先生に、指導や気軽に質問することができるような内容となっております。検体検査の方も生理検査の方も、日々の業務のチェックになります。体験・質問することで疑問を解消し自信にもつながりますので、ぜひとも、お気軽にお立ち寄りください。

1. 形態検査の目合わせ (10:05~12:00 13:40~15:20 展示会場 ホワイエ)  
① 血液像 ② 細胞診 ③ グラム染色 ④ 髄液
2. 超音波検査のハンズオン (13:30~15:30 第4会場)  
① 腹部 ② 体表・腹部 ③ 循環器
3. 輸血手技チェック (13:40~15:00 第3会場)  
血液型、不規則抗体検査の判定

※いずれの体験分野も機器の台数に限りがございます。希望される方全員が体験できない場合もございますので予めご了承ください。

他の企画もたくさんございます。次号(大臨技ニュース12月号)では、特別企画 第2弾として「R-CPC」、「府民公開講座」、「ランチョンセミナー」についてご案内させていただきます。

## 学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

### 免疫血清検査部門 定期講演会4

平成28年度大臨技学術部免疫血清検査部門の定期講演会を下記の通り開催いたします。

今年度3回目は甲状腺検査に焦点をあてました。日常検査で判断が微妙な結果や、ピットホール等・・・。そんな内容を分かりやすく解説していただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

**日時** 平成28年11月15日(火) 18:30~20:00

**会場** 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室 (map:P4参照)

**参加費** 会員500円 非会員1,000円

**連絡先** 松下記念病院 臨床検査科 山本 恵司  
E-mail: bfaxn504@yahoo.co.jp

定員  
50名

内容

1. 「ナトリウム利尿ペプチドファミリーについて ~基礎から最新情報まで~」  
講師：国立循環器病研究センター 臨床検査部 藤原 明寛
2. 「急性腎障害(AKI)の新規バイオマーカーNGALについて」  
講師：アボットジャパン株式会社 学術部 青木 和雄

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

## 学術部 輸血検査部門 からのお知らせ

### 日臨技申請事業 輸血学症例検討会I

Theme 「不規則抗体の同定 ~抗体同定の考え方、複合抗体の同定~」

赤血球型検査ガイドラインに沿った抗体同定の考え方の解説と、抗体同定を行います。症例検討会Ⅱを12月10日(土)に行ないますので、両方の検討会にぜひご参加ください。

**日時** 平成28年11月12日(土) 14:30~17:30 (受付14:00~)

**会場** 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科講堂

**参加費** 会員500円 非会員1,000円  
(日臨技申請事業のため、日臨技会員も会員扱いです)

**連絡先** 大阪府済生会中津病院 検査技術部 深田 恵利奈  
E-mail: yuketsu\_osaka@yahoo.co.jp

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

# 臨床化学検査部門 定期講演会

## Theme 検体採取から測定まで、検査データへの影響について考える ～検体検査における品質マネジメントの考え方～

私たち臨床検査技師は正確な検査データを臨床に報告する責務があります。その為に、精度管理など様々な業務を担っており、検体採取から分析前段階における検体の正しい管理もそのひとつです。

今回の講演会では検体を取り扱う基本動作から検体の前処理や保存方法等が検査データに及ぼす影響と病院の検査室と検査センターの品質マネジメントの取り組みについて紹介します。検体採取と基本的な検体取り扱い業務に関わっている方、検体検査の品質マネジメントに興味をお持ちの方の参加をお待ちしています。

日時 平成28年11月10(木) 18:30～20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

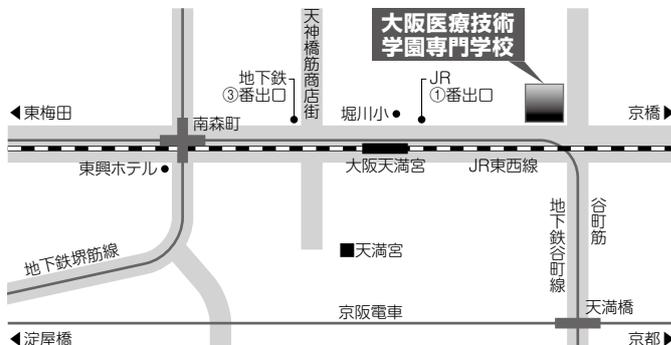
連絡先 岸和田徳洲会病院 山中 良之  
E-mail: Yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp

### 1 「当検査室における検査前精度保証の取り組み」

講師: 淀川キリスト教病院 臨床検査課 井尻 健太郎

### 2 「検査センターにおける精度管理」

講師: 株式会社エスアールエル 臨床検査事業品質保証部  
小島 卓



# 微生物検査部門 定期講演会

## Theme 菌力アップトレーニング「菌トレ」 ～基礎的な細菌編～

講師 東京医科大学 微生物学分野 大楠 清文

微生物検査技術は日々進歩しており、昨今では遺伝子検査や質量分析器の導入により今まで同定できなかった菌種の同定が可能となり、微生物検査技師を取り巻く環境は大きく変わってきています。しかしながら、両検査法にも短所があり、やはり従来からの菌種同定の手技をしっかり行い、「筋力」ならぬ「菌力」を身に付けることが重要であると言えます。

今回、東京医科大学微生物学分野 大楠清文先生をお招きし、基礎的な細菌を中心に、また、今年話題となった感染症も含めた「菌トレ」を行っていただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

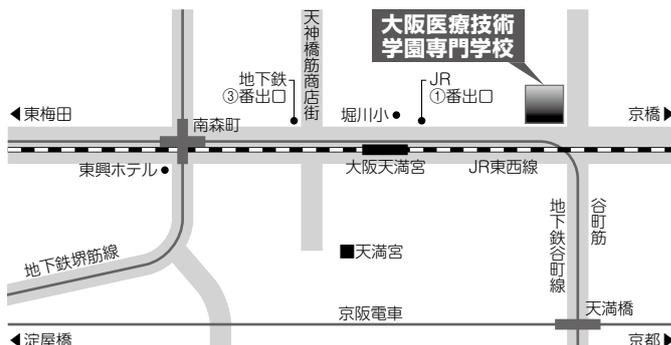
日時 平成28年11月24日(木) 18:30～20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円  
※大臨技会員証を必ず提示してください。  
会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

共催 ベックマン・コールター株式会社

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 仁木 誠  
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp



学術部 一般検査部門 からお知らせ

# 一般検査部門 and 微生物部門 講演会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
評価点  
日臨技生涯教育点数

**Theme** 知っておくべき微生物検査の知識 ~密接にリンクしている一般検査と微生物検査~

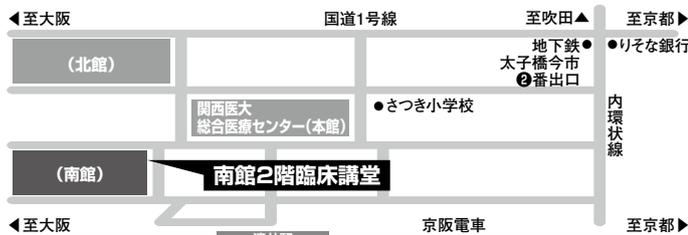
今回は、一般検査部門 and 微生物部門のコラボ企画「知っておくべき微生物検査の知識」として、寄生虫と髄液検査を学びたいと思います。

感染症をターゲットにしている検査は様々あります。スクリーニング的にどんな病院でも行われている一般検査と、診断・治療効果判定を目的とした微生物検査がコラボし、それぞれ得意とする分野から、何が違うのか、どんな役割なのかをお話いたします。ぜひこの機会と一緒に学びませんか？ 皆様の多数のご参加をお待ちしております。

なお、合同開催のため混雑が予想されます。お早めにおこしください。

- 日時** 平成28年11月26日(土) 14:00~18:15 (受付13:30~)
- 会場** 関西医科大学総合医療センター 南館2階臨床講堂 (旧関西医科大学附属滝井病院)
- 参加費** 会員500円 非会員1,000円
- 共催** ベックマン・コールター株式会社
- 連絡先** 大阪赤十字病院 山本 裕之  
E-mail: osaka\_ippan@yahoo.co.jp

1. 「Uriストローを使用した正しい検体採取」  
講師：ベックマン・コールター株式会社
2. 「誰でもできる寄生虫検査」~基本的な操作法を中心に~  
講師：社会医療法人生長会 ベルククリニック 阿尾 浩子
3. 「日常検査に役立つ寄生虫検査法」  
~寄生虫検査のピットフォール~  
講師：ファルコバイオシステムズ 総合研究所  
検査グループ クラスタ2 微生物 主任 藤田 拓司
4. 「髄膜炎鑑別における髄液細胞数検査の重要性」  
~緊急検査と通常検査の違い~  
講師：大阪大学医学部附属病院 小林 渉
5. 「細菌性髄膜炎の現状」~なぜ急を要するのか?~  
講師：大阪警察病院付属臨床検査センター 有村 泰晃



学術部 病理細胞検査部門 からお知らせ

# 日臨技申請事業 病理・細胞診特別講習会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
評価点  
日臨技生涯教育点数

今月のテーマは軟部腫瘍の組織像と細胞像です。軟部腫瘍には100種類を超える多数の腫瘍型が含まれており、その組織診断は必ずしも容易ではありません。

今回は代表的な軟部腫瘍の形態や基質の性状に基づいた鑑別に加え、免疫染色や分子遺伝学的解析を含めた解説をしていただき、その組織像と細胞像の両面から軟部腫瘍について理解していただきます。みなさまぜひご参加ください。

- 日時** 平成28年11月25日(金) 18:30~20:30
- 会場** 関西医科大学総合医療センター 南館2階臨床講堂 (旧関西医科大学附属滝井病院) (map:上記 参照)
- 参加費** 会員1,000円 非会員2,000円
- 共催** 日本臨床細胞学会大阪府支部細胞検査士会
- 連絡先** 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利  
E-mail: kattu310a@gmail.com

- 18:30 ~ 19:30  
1. 軟部腫瘍の病理  
講師：神戸大学医学部地域連携病理学 特命教授 兵庫県立がんセンター病理診断科 部長 廣瀬 隆則
  - 19:40 ~ 20:30  
2. 軟部腫瘍の細胞診  
講師：神戸大学医学部附属病院 病理部 塚本 龍子
- \*今回は日臨技会員、大臨技会員、細胞検査士の方は会員扱いとなります。日臨技又は大臨技会員の方は会員証を必ず提示してください。細胞検査士クレジット所得予定です。

# 日臨技申請事業 第31回 大阪病理技術研究会 「一般演題募集のお知らせ」

今年度は平成29年2月19日(日)に住友病院 講堂にて研究会を開催いたします。

応募内容は病理検査に関わること全般で、日頃検討していること、何か工夫していること、新しい機器の使用経験などです。発表時間は15分程度ですが相談可です。他府県の方も可です。ご応募は下記アドレスまでお申込みください。

申込み  
期限

平成28年11月30日(水)

連絡先

星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利  
E-mail: kattu310a@gmail.com

渉外部からのお知らせ

府民公開講座

第12回

# 府民健康フォーラム

—私たちの暮らしと薬・検査・栄養—

Theme 「地域で見守るアレルギー疾患について」  
臨床検査技師・薬剤師・栄養士 それぞれの立場から情報発信

定員 330名

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

日時 平成28年11月23日(水・祝) 13:30~16:40

会場 プリーゼプラザ小ホール 参加費 無料

申込締切 平成28年11月18日(金)

プログラム

### 基調講演 「子どものアレルギー 最新の考え方と治療」

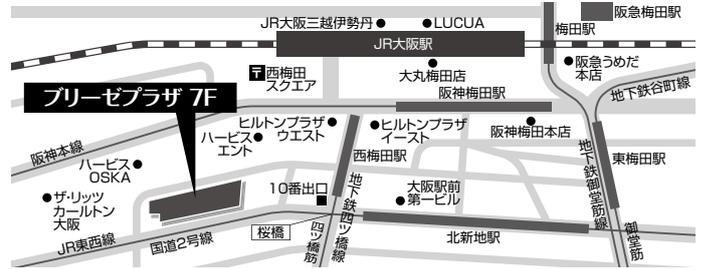
講師：医療法人創和会 かめさきこども・アレルギークリニック  
院長 亀崎 佐織

### 講演Ⅰ 「アトピー性皮膚炎と血液検査」

講師：大阪市立大学医学部附属病院  
中央臨床検査部 大浦 綾子

### 申込み方法(事前申込み制)

- ▶ 氏名・住所・電話番号・参加希望人数・所属(一般・薬剤師会・臨床検査技師会・栄養士会)を明記して、ハガキ・FAX・E-mailのいずれかにてお申込みください。
- ▶ 定員(330名)を超過した場合のみ連絡いたします。  
**招待状の発送はいたしませんので、連絡なければ直接会場までお越しください。**



### 講演Ⅱ 「治療効果を高める薬の適切な使用方法」

講師：一般社団法人大阪府薬剤師会 理事  
南角 善恵

### 講演Ⅲ 「食物アレルギーの子どもの食事療法で大切なこと」

講師：大阪府立母子保健総合医療センター  
栄養管理室副室長 西本 裕紀子

### 申込み先

ハガキ：〒540-0019 大阪府中央区和泉町1-3-8  
社団法人大阪府薬剤師会内「府民健康フォーラム」係  
FAX：06-6947-5480  
E-mail: kenkoforum@osaka-fuyaku.jp

※詳細は大臨技ホームページをご参照ください。

申込の際の個人情報は、本フォーラムの運営管理以外には使用いたしません。なお、電話番号・住所は定員を超過した場合のご連絡のみに使用いたします。

お問合せ先 一般社団法人大阪府薬剤師会「府民健康フォーラム」係  
TEL:06-6947-5481 (平日午前9時~午後5時)

主催 一般社団法人大阪府薬剤師会・公益社団法人大阪府臨床検査技師会・社団法人大阪府栄養士会  
後援 大阪府、大阪市、堺市、東大阪市、高槻市、豊中市、枚方市

学術部 遺伝子検査部門 からのお知らせ

## 遺伝子検査講習会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

今年度より新しく遺伝子検査部会が発足し、今年度の事業として遺伝子検査の講習会を開催いたします。  
難しいイメージを持たれている遺伝子検査、少しずつ知っていけば、全然怖くありません。  
易しい内容から先端を行く遺伝子検査室の運用まで、内容は盛りだくさんです。皆様のご参加をお待ちしております。

### Theme 「もっと知ろう、もっと学ぼう、遺伝子検査」

座長 大阪府立成人病センター 臨床検査科  
山本章史

日時 平成28年12月3日(土) 15:00~17:00  
(受付14:30~)

会場 大阪府立成人病センター本館 6階講堂

参加費 会員500円 非会員1,000円

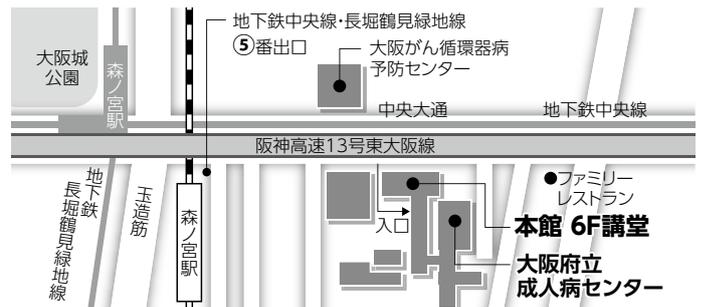
連絡先 大阪府立成人病センター 臨床検査科 山本章史  
E-mail: yamamoto-ta@mc.pref.osaka.jp

#### 1. やさしい遺伝子検査の基礎

講師：森ノ宮医療大学 保健医療学部 臨床検査学科 森 誠司  
講師：大阪医科大学医学部附属病院 中央検査部 榎谷 亮太

#### 2. 特別講演「遺伝子検査室の運用と課題」(仮)

講師：千葉大学医学部附属病院 検査部 糸賀 栄



### 【会場アクセス】

- JR 森ノ宮駅、地下鉄中央線・鶴見緑地線 森ノ宮駅⑤ 東へ徒歩約4分
- ※ 大阪府立成人病センター本館夜間出入口を入り、守衛室窓口にて「検査技師会参加」と申し出てください。

# 平成28年度 日臨技近畿支部 臨床一般検査分野研修会

『湖国で学ぶ！一般検査 ～Good for everyoneを目指して～』

認定一般検査技師資格更新指定研修会登録申請中

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 実務担当：公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会  
 臨床一般検査部門

## 目的

「Good for everyone※」を目指して尿検査、寄生虫学的検査および体腔液検査を学び、日常の臨床検査を行う上で必要な知識の習得を目指します。

※「Good for everyone」は「売り手よし、買い手よし、世間よし」と和訳されます。

近江（滋賀）商人の経営哲学の基本で「三方（さんぼう）よし」とも言われています。

「商売は自ら（売り手）の利益だけではなく、顧客（買い手）はもちろん、世の中（世間）にとっても良いものであるべきだ」という商いに対する考え方が古くから根付いています。

今回、我々も医療技術の“売り手”として「三方よし」の精神を継承できるような研修会を会員の皆様に提供できればと思います。

**日時** 平成29年1月15日(日) 9:00～16:00

**会場** ピアザ淡海(滋賀県立県民交流センター)  
 207会議室

**定員** 100名  
 (事前参加登録制 当日参加申込み不可)

**参加費** 日臨技会員6,000円 日臨技非会員10,000円  
 \*事前入金制  
 (日臨技行事のため各地区臨床検査技師会会員のみの方は非会員扱い)

### 【注意事項】※必ず御一読ください。

- ・電話やFAX、郵送、E-mailでの申込みは「無効」とします。必ず申込期間内に、日臨技会員専用ページからお申込みください。
- ・参加費の入金先は受講申込み時に通知します。1週間以内に入金がない場合は受講を取り消します。また一度振込みいただいた参加費は返金いたしかねますのでご注意ください。
- ・日臨技非会員の参加申込について  
**日臨技会員の申込みを優先します。**会員の申し込みがすべて完了し、定員に空きがある場合のみご案内します。問い合わせ先メールアドレスにて空き状況の確認は可能です。

## プログラム

8:30～ 8:50	受講者受付	
8:50～ 9:00	受講オリエンテーション	
9:00～ 10:00	講演①『知りたいこと、あるといいねがある！糸球体型赤血球判定講座』	東京女子医科大学病院 中央検査部 横山 貴 技師
10:00～ 11:00	講演②『腎臓内科医の日常診～腎臓内科医は尿検査をどう判断しているのか？～』	公立甲賀病院 腎臓内科 渋谷 和之 先生
11:00～ 11:10	～ 休 憩 ～	
11:10～ 12:10	講演③『原虫いろいろ、原虫検査いろいろ』	大阪市立大学大学院医学研究科寄生虫学 寺本 勲 先生
12:10～ 13:10	ランチョンセミナー『尿検査について』	栄研化学株式会社 未定 先生
13:30～ 14:30	講演④『もう迷わない！体腔液検査』	弘前市立病院 臨床検査科 石山 雅大 技師
14:30～ 14:40	～ 休 憩 ～	
14:40～ 15:40	講演⑤『胸水をみたときに臨床医が考えること』	滋賀医科大学 呼吸器内科 長尾 大志 先生
15:40～ 16:00	総合討論・閉講式	

**申込み期間** 平成28年11月14日(月)～12月16日(金)

**申込み方法** JAMTISからの申込みとなります。

### 【問い合わせ先】

研修会事務局 国立病院機構東近江総合医療センター  
 研究検査科 佐伯 仁志  
 電話：0748-22-0873 (4507)  
 E-mail: shigaippan2017@yahoo.co.jp  
 件名は「平成28年度近畿支部研修会問い合わせ」でお願いします。

左記期間内に日臨技会員専用ページにログインして当研修会の参加申込みを完了させてください。

日臨技会員メニュー「行事日程・参加申請・受講書類・参加費領収書など」を選択して「事前参加申込」から申込みをお願いします。

## 重要

申込みの際に質問項目で「認定一般検査技師資格の有無（有資格者には指定講習会参加証明書を発行します）」とありますので、必ず認定一般検査技師の資格の有無を明記してください。未記入の場合および当日会場での申請による発行はいたしませんのでご注意ください。

# 生物試料分析科学会 第4回近畿支部総会

生物試料分析科学会近畿支部では、「生物試料を分析するためのト・リ・セ・ツ♪」というテーマで第4回近畿支部総会を開催します。例えば、グルコース……水などの溶液や単純な溶媒に溶かされたグルコースならば、われわれは極めて精確にその濃度を決定できる分析能力を持っています。ところが、血清や血漿、尿といった生物試料中のグルコース濃度を精確に測定するためには、より高度な分析能力が求められることとなります。

アスコルビン酸による偽反応などをいかに回避するのか、共存するマルトースなどの影響を受けないためにはどんな測定系を構築しないといけないのか、プラリドキシムヨウ化メチルが投与されている患者様の検体に対する対応はどうすべきなのか、多量のM蛋白の存在は測定系に影響を与えていないのか、など分析する者の腕の見せ所かもしれません。もちろん生化学検査だけではなく血液検査や免疫検査でも生物試料であるが故、その分析に頭を悩ます場面にたびたび遭遇します。

今回、そんな皆様へ、易しくかつ丁寧な「ト・リ・セ・ツ♪」を準備しました。それぞれの専門分野の先生方に、色んな場面で気を付けるべきポイントや分析のノウハウを分かりやすくご解説いただく予定にしています。晩秋の学会シーズンで皆様方もお疲れのこととは存じますが、あべのハルカスからの眺望も癒しのひとつにさせていただきながら、生物試料の「分析」についてお勉強してみませんか？たくさんの方々のご参加をお待ちしています。

日時 平成28年11月12日(土)  
13:30~18:00

参加費 1,000円(学生無料)

連絡先 生物試料分析科学会 第4回近畿支部総会長 上田 一仁  
(市立芦屋病院)  
E-mail: k.ueda@ashiya-hosp.com

会場 大阪大谷大学ハルカスキャンパス  
(あべのハルカス23F)

## Theme 生物試料を「分析」するためのト・リ・セ・ツ♪

### シリーズ基礎講座

- 「高血圧の血液マーカーの新展開 ～微量分析と迅速測定～」
- 「甲状腺ホルモン：分析方法の変遷と解釈のコツ」
- 「生物試料分析で困る異常反応～血液検査の盲点」

### 企業講演

- 「分析で起こる偽反応～トリンダー試薬を中心に」
- 「イムノアッセイにおける測定妨害物質の分析 (科学的根拠に基づいて)」

### 教育講演

- 「HbA1c 分析：過去・現在・未来♪」
- 森脇 貴美 (東近江総合医療センター 研究検査科)

### 特別講演

- 「POCT：分析技術の進歩と未来～臨床の現場に出向くためのノウハウ」
- 山崎 家春  
(株式会社ビー・エム・エル、東京医科大学分子病理学分野)

## Voice

## 臨床検査技師教育機関からの声

### 神戸での学会に参加して



8月30日～9月2日、日本臨床検査学教育学会(以下教育学会)が神戸で開催されました。併せて、日本臨床検査医学会、日本医学検査学会、さらに日本での開催が28年ぶりとなる世界医学検査学会(以下IFBLS)も同時期に同地で催されると

いう希有な機会に参加させていただきました。

教育学会のテーマを「臨床検査技師の国際化」として、養成校における国際的な取り組みや、英語でのシンポジウムなどもありIFBLSとの同時期開催に相応しい内容でした。

また、IFBLSの国際学生情報交流会と秋篠宮様両殿下ご臨席のオープンセレモニーに学生も参加させていただき、歌姫の美しいソプラノや田中耕一氏の講演など異国情緒のある神戸の地で、国際学会の雰囲気を感じることができました。

### 大阪行岡医療専門学校長柄校 小市 加陽子

学会では多くのことを学び、とても貴重な経験をさせていただきました。

一つ目は、ランチョンセミナーでのお話で、食事をしながら講演を聴いたのは初めての体験でとても新鮮でした。ただ勉強するだけではなく、目的意識を持って将来に実りのある勉強をすることが大切だと聞き、これから学んでいくにあたり、視野を広く持ち見聞を広められるように心がけようと思いました。二つ目は、海外の臨床検査の学生さんの発表です。台湾は国家試験の合格率が25%である事や、スウェーデンなどのように国家試験がない国もあり、日本のBLSがいかにきちんと制度化されているかがよく解りました。



### 大阪行岡医療専門学校長柄校 1年 大谷 綾

今回は世界医学検査学会に参加させていただきました。

私はIFBLSという組織の概要、今後、臨床検査技師が身につけるべき国際感覚についての講演が大変興味深かったです。また、国際学生情報交流会では、台湾、スウェーデン、韓国、ノルウェー、デンマークの五ヶ国の学生さんのお話を聞くことができました。それぞれ自国の臨床検査学校の様子、資格取得方法、就職状況などについてお話を、日本との違いにとても驚きました。

最後に、質量分析に関する講演では、血液一滴で病気の早期発見ができる技術の実用化についてのお話を聞き、次世代の医療を支える医療機器の偉大さを改めて感じました。

今回この世界医学検査学会に参加させていただき大変貴重な経験をすることができました。また、臨床検査技師としての国際的な活動や資格取得など将来の就職への選択の視野が広がりました。今回のこの経験を活かし、将来の進路をしっかりと持ち、今後よりいっそう勉学に励みたいと思います。

### 大阪行岡医療専門学校長柄校 2年 西田 彩華



# 大臨技事務局からのお知らせ

**当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！**  
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

## ■平成28年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方とは会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ホームページをご覧ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

### 1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

### 2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を早急にお振込ください。

次回の会員証発送（7月～9月末までに納入された方）は10月末頃の予定です。

※会費未納の方については、大臨技ニュース等の発送物を中止しておりますので、ご了承ください。

### 3. 平成28年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

※詳細は日臨技へお問い合わせください。

## ■平成28年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（「大臨技のみ会員」専用）について

※【重要】今年度の募集（受付）は7月20日を持ちまして終了いたしました。

## ■平成28年度大臨技会員証について

\*第1回目の発送（3月末までに年会費を納入された方）は、4月末に発送いたしました。

\*第2回目の発送（4月～6月末迄に年会費を納入された方）は、7月末に発送いたしました。

\*第3回目の発送（7月～9月末迄に年会費を納入された方）は、10月末に発送いたします。

今年度の会員証は、10月の発行を持ちまして最終といたします。

11月以降（10月以降に会費納入される方）は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

※「会員登録証明ハガキ」がが届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

## ■会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨技事務所に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

## ■臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務所まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

## ■施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務所まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物をお届けできなくなります。日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から、ご自分で変更していただくこともできます。

## ■大臨技退会申請について

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務所まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両方の退会申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務所までご連絡ください。

## 大臨技理事会報告 Executive board report

### 平成28年度 第6回(9月8日)開催分

1. 第1回大臨技医学検査学会の学会印について決定した。
2. 大臨技世話人の呼称を「委員」へ、役職の呼称も「役割」に統一することとした。
3. 前回決定した参加者リストで運用を行ったら、受付時間がかかり講演スタートに遅延が生じたため受付方法はやり方には拘らず、会終了後、指定された参加者リスト作成し、提出することとなった。

# 世界初の

## 液状化プロトロンビン時間 (PT) 試薬

血液凝固検査用

製造販売承認番号: 22800AMX00015000

- (1) 試薬を溶解する手間はかかりません。
- (2) 液体で24か月安定です。37°Cでも5週間以上安定です。残ったら冷蔵庫で保存。期限内はそのままご使用可。
- (3) ISI値は約1.0。
- (4) ロット間差の極めて少ない試薬です。
- (5) 高活性領域での測定に強い。
- (6) 日本国内で開発し、製造されています。



株式会社  
**Radix レイデックス**

〒654-0025 神戸市須磨区寺田町1-1-16 電話番号:(078)766-5070(代)  
Home page : <http://radixs.biz/> Mail address : Radix01@radixs.biz

 **NIPRO**

真空密封型採血管

### ネオチューブ®

凝固時間 約3分 (当社比) 迅速検査に最適。

### 急速凝固用(RC-ST)

医療機器認証番号 219AABZX00154000

ネオチューブRC-ST の特長

- 凝固時間 約3分 を実現(当社従来品比マイナス2分)することで大幅に検査の所要時間を短縮。
- RC-Sタイプの急速凝固剤トロンビン、トロンビン様酵素に、凝固促進剤セライトを追加することによってトリプルの凝固促進効果を発揮、採血後の大幅な凝固時間の短縮、遠心分離後のフィブリン析出を防止。
- 検査の所要時間(Turn Around Time)を大幅に短縮することで短時間で検査結果報告が可能。



(資材請求先) 製造販売  
**ニプロ株式会社**  
大阪市北区本庄西3丁目9番3号

2016年7月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成28年12月号の原稿メ切は**11月4日(金)**、平成29年1月号は**11月29日(火)**です。